

# スプレー缶に起因する 火災にご注意！

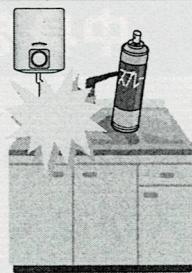


スプレー缶やカセットボンベなどで  
誤った取扱い・廃棄方法により、次のような火災や事故が発生しています。



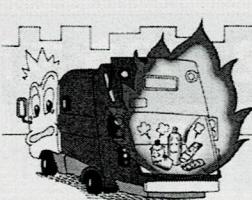
## ケース①

台所でスプレー缶の穴あけ作業をし  
たら、給湯器の火種が滞留したガスに引  
火した。



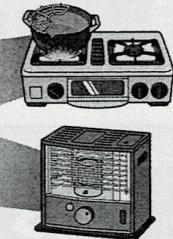
## ケース②

分別せず可燃物といっしょに廃棄し  
たため、ごみ収集車の中で火災が発生し  
た。



## ケース③

こんろ、ストーブなどの近くに置いて  
いたため、加熱されて破裂した。



## 次の対策をお願いします！

### ケース①・② 火災を防ぐには！

- ・スプレー缶への穴あけは不要です。
- ・ガスの放出は、火の気のない、風通しの良い屋外で行う。

### ケース③ 破裂を防ぐには！

- ・スプレー缶は約 80℃以上になると破裂する恐れがあるので、厨房器具や暖房器具の付近  
には置かない。

スプレー缶やカセットボンベなどの正しい廃棄方法については裏面をご覧ください